

光ヶ丘松林整備ボランティア(秋季)に参加しました

～地域とともに庄内海岸林を守り育てる～

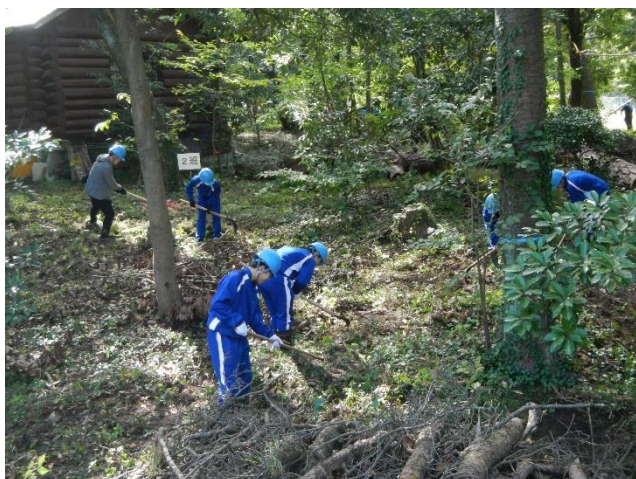
開催日：令和8年9月19日

場 所：酒田市万里の松原

9月19日(土)、酒田市の万里の松原及び光ヶ丘公園において、酒田市及び山形県庄内総合支庁が主催する「光ヶ丘松林整備ボランティア(秋季)」が開催され、庄内森林管理署からは6名の職員が参加しました。

この活動は、多くの先人たちが築き守り育ててきた生活基盤であるクロマツ林を、地域の手で次世代へ引き継いでいく意識を高めることを目的として実施されているものです。行政機関をはじめ、ボランティア団体、企業、中高生、一般市民など幅広い参加者が集い、平成12年(2000年)から継続して行われています。

当日は、参加者が下草刈り、つる切り、枝拾い、ゴミ拾いなどの班に分かれて活動を行いました。森林管理署職員はボランティアスタッフとして、地元中学校の生徒や企業の方々とともに下草刈り作業に従事しました。下草刈りでは、将来の森林を担う広葉樹の稚樹を誤って刈り取らないよう注意を払いながら慎重に作業を進める必要があります。



この日はシルバーウィークの初日にもかかわらず221名もの参加者が集まり、庄内海岸林の保全に対する地域住民の関心の高さがうかがえました。

庄内森林管理署では、こうしたボランティア活動への参加を通じて地域との連携を深め、今後も地域の皆様とともに庄内海岸林を守り育てる取組を進めてまいります。